

一般質問

7名が登壇 市政を問う

*この一般質問は12月9日と10日に行われたものです。

一般質問

・コロナ禍に対する経済対策について



阿南澄男

問

市内産業は、各分野においてコロナ禍の影響が深刻となっています。国は、国債発行を歳入の6割に充てる補正予算により、コロナ禍で傷んだ経済を再生するとともに、経済的に影響を受けた人々の生活を支援することとしました。市も政府に呼応して積極的な経済対策が必要ではないでしょうか。

答

社会インフラを守り支え、災害時復旧の最前線で活躍する建設業界に対し、緊急的な経済対策は重要な課題であります。経済対策の一環として、起債や補助金を最大限活用し、市内の公共事業費を少しでも回復させることで、社会インフラの強靱化のスピードアップと、建設業界の活性化を同時に推進してまいります。

市民の生命・財産を守り、社会の重要な機能を維持するための公共事業、経済対策の起爆剤として、起債を起こしても進め、市内の経済対策、雇用対策を図るべきだと考えますが市長の考えを伺います。

また、多くの事業者が事業継続のため融資を受け、国連携貸付による貸付総額では50億円を超えていると推察されます。4年目からの利払いが企業への負担となります。経営を立て直そうと努力している事業者の不安を払拭する市独自の施策について伺います。

行政としての利子に対する支援につきましては、令和5年度から実質の事業者負担が発生するため、国または県の動向と、市内経済の状況をしっかりと把握しながら検討してまいります。

